

# 第1期計画期間中の子ども・子育てを取り巻く状況の変化

## ①子どもの出生

### ★未婚率の増加や出生数が減少

・人口・出生数が大きく減少  
(広島県人口移動統計調査\_各年10月1日現在)

	2015年	2018年	変化
人口	53,105人	51,582人	-1,523人
出生数	415人	343人	-72人

・若年層(30歳未満)の未婚率が上昇(国勢調査)

未婚率		2010年	2015年	変化
20-24歳	男性	87.1%	90.8%	↗
	女性	79.3%	83.4%	↗
25-29歳	男性	59.3%	67.5%	↗
	女性	42.9%	52.5%	↗
30-34歳	男性	40.8%	42.9%	↗
	女性	24.1%	24.1%	→

## ②母親の就労

### ★事業の利用や働く母親が増加しており、今後も増加することが見込まれる

・教育・保育事業の利用者が増加 (年度末児童数)

施設数・利用者数		2013年度	2018年度	変化
保育所	施設数	21か所	20か所	↓
	児童数	1556人	1493人	↓
幼稚園	施設数	3か所	3か所	→
	児童数	239人	262人	↗

・フルタイムでの就労時間が前回より1時間長い(ニーズ調査)

就学前	2013年度	2018年度
母親の就労時間	7~8時未満 53.5%	8~9時未満 52.6%

・就学前児童の母親の就労率、就労希望が上昇(ニーズ調査)

就労状況	2013年度	2018年度	変化
フルタイム	44.7%	49.4%	↗
パートタイム	19.3%	25.0%	↗
1年以内の就労希望 (現在未就労者)	25.3%	32.1%	↗

### ★男性の育児休業取得は進んでいない

・就学前児童の母親の育児休業取得率が上昇  
・小学生の保護者では、企業の職場環境改善の要望が高い  
(ニーズ調査 ④保護者の状況より)

育児休業利用状況	2013年度	2018年度	変化
就学前児の母親	40.9%	48.1%	↗
就学前児の父親	4.3%	4.4%	→

## ③サービス・事業

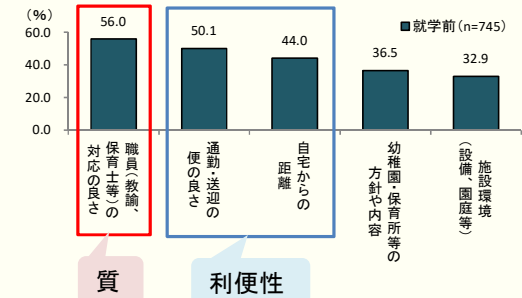
### ★教育事業への意向が上昇し、施設選択に職員対応が影響

・幼稚園や認定こども園の利用希望がやや上昇(ニーズ調査) ・施設を選ぶ基準は職員対応と送迎のしやすさ・距離が重要(ニーズ調査)

利用希望	2013年度	2018年度	変化
保育所	公65.3%	公63.2%	↓
	私27.9%	私27.1%	↓
幼稚園	公11.8%	公14.1%	↗
	私22.0%	私28.9%	↗
認定こども園	12.8%	14.1%	↗

・放課後児童クラブは18時まで利用したいという希望が高い(ニーズ調査)

放課後児童クラブ	平日	土曜日	日曜日	長期休暇
18時までの希望	55.8%	44.2%	54.8%	49.5%



### ★新規事業は認知・利用が進んでいるが、地域子育て支援事業の利用は少ない

・近年、子育ての相談先や遊び場、経済的支援の事業を開始している  
・地域子育て支援事業では、病児・病後児保育事業や地域子育て支援センターの施設を充実し、多くの人が利用している。

		近年の事業実施内容			
2016年度	施設数	1か所	2か所	↗	
	延べ利用者数	61人	179人	↗	
2017年度	実施箇所数	6か所	7か所	↗	
	延べ利用者数	19,596人	25,163人	↗	
2018年度	実施施設数	8保育所	9保育所	↗	
	延べ利用者数	3,967人	6,063人	↗	
一時預かり事業	実施施設数	7保育所	9保育所	↗	
	延べ利用者数	1,565人	2,520人	↗	
ファミリーサポートセンター事業 (子育てサポート事業)	おねがい会員	887人	651人	↓	
	まかせて会員	162人	197人	↗	
	両方会員	89人	103人	↗	
	活動件数	1,775件	1,297件	↓	

・子育てサポート事業、地域子育て支援センター利用が未だに低い。

サービスの利用(就学前)		2013年度	2018年度	変化
利用率	子育てサポート事業	8.4%	9.0%	↗
	地域子育て支援センター	23.5%	19.5%	↓
	みよし森のポッケ	-	63.2%	-

・子ども発達支援センター、ネウボラみよしは半数以上の人に知られている(ニーズ調査)

サービス認知(就学前)		2013年度	2018年度	変化
認知率	子ども発達支援センター	46.0%	49.8%	↗
	ネウボラみよし	-	49.5%	-
	アシスタlab.	-	26.7%	-

## ④子ども・保護者の状況

### ★子育ての不安・負担感が増加

・子育てで不安・負担感を抱く保護者が5年前に比べて大きく増加し、半数以上が負担を感じている(ニーズ調査)

子育ての不安・負担感	2013年度	2018年度	変化
就学前児童	31.7%	55.5%	↑
小学生	-	55.3%	-



### ★育児の方法を悩んで不安・負担を感じている保護者が多い

【子育てに関して日常的に悩んでいること】

就学前児童	不安・負担感を…	
	感じている保護者	感じていない保護者
1位	育児の方法(しつけ等)がよくわからないこと	食事や栄養に関すること
2位	発達・発育に関すること	子どもとの時間を十分にとれないこと
3位	仕事と子育ての両立が難しいこと	発達・発育に関すること

小学生	不安・負担感を…	
	感じている保護者	感じていない保護者
1位	子どもの教育に関すること	
2位	子どもとの時間を十分にとれないこと	・子どもとの時間を十分にとれないこと ・子どもを叱りすぎているような気がする
3位	子どもを叱りすぎているような気がする	・特になし

就学前児童の保護者で、子育てに不安・負担感を感じている保護者は、**育児の方法(しつけ等)がよくわからないこと**で悩んでいる。(ニーズ調査)

小学生の保護者で、子育てに不安・負担感に関わらず、**子どもの教育に関すること**で悩んでいる。(ニーズ調査)

### ★子育て環境の満足度はやや減少

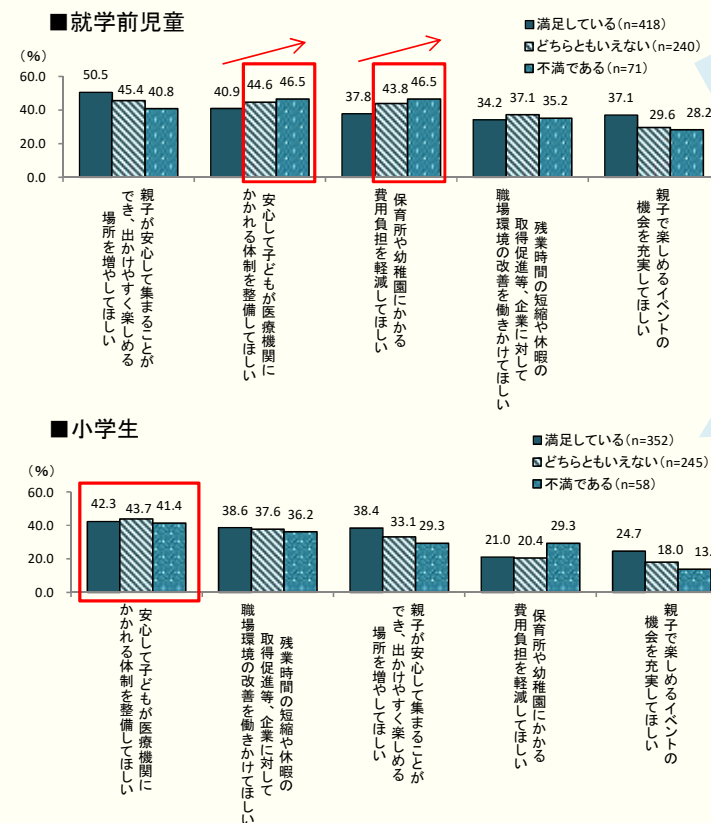
・三次市の子育て環境には半数以上の保護者が満足しているが、5年前に比べてやや満足度が減少している(ニーズ調査)

子育て環境の満足度	2013年度	2018年度	変化
就学前児童	56.8%	56.1%	↓
小学生	56.9%	50.2%	↓



### ★子育て環境に満足していない保護者は、医療体制や教育・保育の費用が不満

【充実してほしい三次市の子育て施策】



就学前児童の保護者では、子育て環境を満足していない場合、**医療機関の体制整備**や**保育所や幼稚園の費用負担軽減**を望んでいる。(ニーズ調査)

小学生の保護者では、**医療機関の体制整備**が共通して望まれている。(ニーズ調査)